

# 女性のキャリア形成に関する意識啓発【名古屋市】

個別事業費	2,026 千円
交付金額	1,013 千円

### 地域の実情と課題

○企業アンケートの結果、行政に期待する支援について、1位の「子育て支援サービスや相談窓口の周知」(38.2%)に次いで、「成果をあげている企業の具体的な取組み事例の紹介」(35.6%)、「社会全体の機運醸成」(31.1%)があげられており、広報や啓発が求められている。

○出産と就業継続について、「職場において育児休業などの両立支援制度が整い働き続けられやすい環境が整っていれば続けた」など、本当は続けたかった方は、約45%にのぼった。

○子育て期と思われる30～40歳代で、1日11時間以上働いている割合は女性が約10%であるのに対し、男性は約30%となっており、家事・育児・介護などに関わりたくても関われない状況に置かれている。

○就職する世代の女性が東京圏へ転出超過しており、名古屋圏において女性が活躍できる環境を整備することによって東京圏への転出を食い止めることが必要である。

### 事業の特徴

企業の女性社員を対象に、自身のキャリアを前向きに捉える視点を育むとともに、女性社員同士のネットワークの構築を図るセミナーを実施した。

### 事業の効果

○参加者アンケートでは、全員から「大変満足」「やや満足」といった高評価をいただいた。

○参加者からは、参加者からは、対話や言語化などセミナーで学んだことの実践に向けた前向きなコメントや自分自身やキャリアについて前向きに捉えるコメントをいただいた。

### 目的・目標

○「名古屋モデル」(名古屋市男女平等参画推進会議(イコールなごや)で各主体が女性活躍に関する課題を共有し、課題解決に向けて主体的に取り組み、検証していく仕組み)において、各主体が一体となって一層強力に女性の活躍を進めていくためには、行政自らが事業を実施することで牽引していく必要がある。

○本事業では、女性の就業継続やキャリアアップを目的とし、以下のとおり目標を設定した。

- ①延べ参加者数:80人
- ②セミナー参加による気づきや気持ちの変化があった参加者の割合:90%

○目標に対する実績は以下の通り。

- ①延べ参加者数:58人
- ②セミナー参加による気づきや気持ちの変化があった参加者の割合:94%

### 連携団体

連携団体:経営者団体、教育機関、市民団体(女性団体、男性団体等)、行政機関の全47団体

### 今後の課題

○事業に対する参加者満足度は非常に高く、ロールモデルや参加者同士の交流は視野拡大や意識変革の一つの手段として効果的である。

○女性社員と所属企業の双方の意識改革をすることによって、事業効果が高まりが期待できることから、広報手段について工夫の余地がある。

## 女性のキャリア形成に関する意識啓発

- ・企業の女性社員を対象に、自身のキャリアを前向きに捉える視点を育むとともに、女性社員同士のネットワークの構築を図るセミナーを実施した。
- ・参加者アンケートでは、セミナー全体について全員から「大変満足」「やや満足」といった高評価ををいただいた。
- ・参加者からは、対話や言語化などセミナーで学んだことの実践に向けた前向きなコメントや自分自身やキャリアについて前向きに捉えるコメントをいただいた。

日にち	時間(各日共通)	参加人数	テーマ
令和7年10月22日	13:30~16:30	24人	「女性活躍推進ってどう取り組むの？」社内には潜む抵抗感と進まない現状からの脱却を目指してヒントを得よう！
令和7年12月8日		17人	ロールモデルから学んで自らのキャリアを発展させよう！女性活躍推進のチャンスを自分たちならどう活かすか、仲間と共に考えよう！
令和7年12月15日		17人	未来に向けての提言をブラッシュアップし、自らのキャリアをより深く考えよう！充実したキャリア実現のための言語化スキルアップを目指し、多様な人々との交流から視野を広げていこう！



グループワーク



「未来に向けて」ミニプレゼン